口絵

『虎屋の五世紀』通史編の刊行によせて

本

編

虎屋十七代店主株式会社虎屋代表取締役社長

黒川光博

第1章 第1部 創業伝承と歴代店主の事跡 前近代の虎屋

2 三、 四 市豪虎屋------7 歴代店主の事跡……………………………………………………………14 虎屋の創業年代…………………………11 山科と虎屋……………………………………………9 さまざまな伝承………………………………………………………………5 塙団右衛門直之をめぐって 山科頭郷士柳田家/花山稲荷神社と華山寺 奈良時代創業説/帰化人説 14

中興初代円仲/二代吉右衛門/三代光成/四代光清/五代光冨/六代房寿/七代迪光/八代光治/

九代光利/十代光廣/十一代光寶/十二代光正

育 2. 蒼 即斤即用りな器

四、享保年間の不振・	江戸出店計画/出店・	和菓子の大成と絵図	二、江戸時代中期の長	一、江戸時代前期の	第3章 江戸時代前	茶の湯と虎屋/贈筥	二、茶の湯・贈答に	一、地誌などにみる声	2 虎屋評判記…	二、禁裏御用菓子屋	一、禁裏御用商人の**	1 江戸時代の御所御用	第2章 福用箱用の多透
享保年間の不振49	江戸出店計画/出店の背景/出店資金の調達/江戸店の運営/江戸からの撤退虎屋の江戸出店44	和菓子の大成と絵図帳/元禄・宝永年間の売り上げ/虎屋とお客様/大名と虎屋・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	江戸時代中期の虎屋37	江戸時代前期の御用と菓子36	江戸時代前・中期の虎屋	茶の湯と虎屋/贈答と虎屋の菓子/西鶴と虎屋	茶の湯・贈答にみる虎屋31	地誌などにみる虎屋30	虎屋評判記30	禁裏御用菓子屋の変遷	•	所御用25	多選

第4章 江戸時代後期の虎屋

四	Ξ,	$\stackrel{-}{\prec}$	$\vec{}$	3	$\stackrel{-}{\prec}$	$\vec{}$	2	$\stackrel{=}{\prec}$ $\stackrel{=}{\prec}$ 1
幕末の御用と虎屋64	三、その後の二口屋63	二口屋の経営悪化と虎屋との同居62	虎屋と二口屋61	二口屋の吸収と幕末の虎屋	「掟書」の世界/五年間の堪忍/「店員役割書」の制定/奉公人甚兵衛経営の逼迫と店制の改革・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	御用の種類/売り上げ/献上 17戸時代後期の御用と売り上げ	江戸時代後期の御所と御用	上菓子屋仲間の構成と運営

| 虎屋の屋号について/13 近江大掾/24 和菓子の歴史/34 御銘/41

売り上げ高の推移/将軍家茂と和宮

	3 = = =	_ 2	1	第1章 明治
の設立と光正の隠居/	十三代黒川光正の経営	正の上京と経営	東京遷都をめぐって	明治時代の虎屋・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

	*										第							
	五、	四、		三、	Ξ,	_	2		_	1	第 2 章	四		三、		<u></u>		4
光景の活躍/光景の菓子観/光景が残したもの―「卸菓子見本帖 まか―	大正時代の光景109	大正時代の菓子 (御前菓子・おもかげ(俤))108	御用の傾向/御用の実際	御所御用	広がるお得意様の層105	順調な伸びをみせた売り上げ104	経営の動向104	大正天皇の即位と第一次世界大戦後の情勢/大正時代の菓子事情	明治の終焉と大正時代103	時代の様相103	大正時代の虎屋	福田武雄との養子縁組100	のお得意様/御所と虎屋	売り上げとお得意様の動向97	当時の菓子と広告(粽・夜の梅・岡大夫・若緑・雛菓子・虎屋饅頭)	東京店・京都店の運営94	光景の履歴93	十四代黒川光景の経営

三、店員の日常生活と行事142	入店時の身分と昇進/別家制度/店員教育二、昇進制度と店員教育・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	新店舗完成と伝馬町御用場の竣工/帳場の仕事/御用場の仕事/配達について武雄の菓子への取り組み―「菓子覚書」―/武雄考案の菓子さまざま(小形羊羹・小鼓・シイハイル)/	一、東京店の経営	2 第二次世界大戦が始まるまで130	三、お得意様の動向130	二、売り上げも世相を反映	一、大正から昭和へ	1 時代の様相と経営の動向	第3章 昭和前期の虎屋	黒川正弘と富岡鉄斎/虎屋を退職して和菓子屋を開いた店員たち	四、大正時代の京都店	三、店員慰労旅行と夏期休暇	ゴルフ最中の誕生	関東大震災を乗り刃る/武雄の憤極商法/祈たなお导意様を求めて/自動車の導入/一、武雄、活躍を始める	武雄の生い立ち/武雄の結婚と家業への専念	一、黒川武雄、家業を継ぐ	3 光景から十五代黒川武雄へ
142	138	イル)/	130	130	130	127	126	126			123	122		117		114	114

=		4	五、	四	三	=	_	3	五、	四
工場と寄宿舎再建/終戦・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	空襲に備える虎屋/大空襲で工場焼失 29襲下の状況	空襲激化、終戦へ172		出征店員の増加/女子店員の採用/戦時下の京都店と京都の菓子業界事情戦時下の店員 たち	軍関係の菓子製造の始まり/海の勲、陸の誉/戦時下の皇室御用と菓子/当時の店内組織 161 年関係の菓子生産	原材料不足のなかで/菓子公定価格の発令 157 統制経済下の菓子製造	虎屋青年学校/制限される日々/虎屋産業報国会 15家総動員法下の虎屋・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	第二次世界大戦期の虎屋	京都店統合の経緯/京都黒川家と店員に対する待遇 1481年	黒川正弘経営の頃の京都店

興亜饅の発売/19 東京菓子業同盟会/11 菓子業界の被害とその対応/19 松坂屋名古屋店に出店/47 東京菓子業同盟会/11 菓子業界の被害とその対応/19 松坂屋名古屋店に出店/47 明治元年行幸について/73 菓子税の導入と菓子組合の結成/89 京都本店、東京支店/97

第3部	か 企業化の時代
了 1 章	戦後の復興と自由化
1	復興への歩み
	戦後の社会の動きと菓子181
	経済復興と菓子業界の転機
- ;	戦後混乱期の虎屋・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	終戦直後の菓子製造/御用差し止めの危機に
三、	
	中小企業育成と皇室護持/参議院議員、そして厚生大臣に/武雄の業界への貢献と組合活動
2	株式会社虎屋の設立191
_;	株式会社虎屋設立に向けて191
	虎屋商工株式会社から株式会社虎屋へ/パンの製造と缶詰羊羹の輸出株式会社茜の設立と喫茶事業への進出/京都でも喫茶店を開業/二ヶ月間の休業/
二、	復興 <
	日本橋店・銀座店の開設/東京店開祖記念日/光朝、日本青年会議所初代会頭へ
3	新生虎屋の出発
	自由競争時代の到来201
=	販売・製造の充実202
	表町店・銀座店・日本橋店の改装/新丸ビル店と羽田空港売場の開設/四条店の開設/商品の拡充/積極的な宣伝活動/伝馬町 (東京)工場改築/京都店の工場改築/
	お得意様の変化と売り上げの増大

七六	五、四、	= =	-,	2 ≡	<u> </u>	第 2 1 章	i i =
福利厚生と週休二日制235賃金体系	年功から職務能力主義へ	小豆/白小豆/そのほかの原材料(寒天・黒砂糖・和三盆糖・葛)	価格の変遷 デパートへの出店/赤坂店新築と直営店のリニューアル/虎屋菓寮の開設/催事協賛/店舗展開	成長基盤の構築	光朝の経営理念/真の意味の老舗として 214 社会の安定と成長のひずみ/菓子業界の動向 216 度成長と和菓子業界・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の変化	- H- Mile - Marie -

										第						
四	三		$\stackrel{-}{\prec}$	_	2	=		_	1	第 3 章		<u>-</u> ;		3	八	
京都店の改革	東京工場再開発 263	御殿場工場の建設と完成について 工場移転研究委員会(D-49)/新工場建設委員会(T-3)/移転させる部門の選択へ/	生産体制を見直す	御殿場工場竣工	御殿場工場の建設と生産体制の革新	右肩上がりの業績推移 25億分の光動	乗界の動向/和菓子文化を広げる	豊かな時代の和菓子	成長の時代24	老舗企業への飛躍	顧客の求める虎屋像	虎屋イメージの確認241	十五代黒川武雄の死去240	暖簾の再確認	コンピュータの導入	社員寮の整備と福利厚生/週休二日制の実施

パッケージ、宣伝について/28 中国技術研修生の感想/29 御殿場工場建設委員会の動き/26 パリ店開店当時の思い出/27 和菓子マークの制定/19 社会貢献1/23 群馬農場を支えて/29 虎屋文庫/23	光朝の経営理念/光朝の思い入れ/五感の芸術十六代黒川光朝	NS58プロジェクト/女性社員の活用/中国技術研修生の受け入れ/技術コンクールの開催一、新しい人事制度への取り組み	五、CIの導入	商品展開とCIの導入		3 不拡大方針の継続
---	---	---	---------	-------------------	--	------------

第2章 二〇〇一年虎屋ビジョンと実現プロセス 第1章 二〇〇一年虎屋ビジョンの前夜 第4部 2 3 二○○一年虎屋ビジョンの策定…………………………………………………………………………… 第一次中期経営計画(平成四年~六年)「分析と改革・改善期」…………… 販売促進プロジェクト/プロジェクトの成果をさらに高める 商品モニタープロジェクト/売れ筋分析プロジェクト/新物流システム構築プロジェクト/ 老舗企業の飛躍に向けて 331 331 316 316

再開発の基本理念と基本構想/新工場の完成

 2	1	第 3 章	5	≡ =	; –,	4	三、	=		3	<u>-</u> ;
虎屋Vビジョンの実現に句けて8	取締役が中心に/共有化へ対話を重視 86 36 36 36 36 36 36 36 36 36 36 36 36 36	虎屋Vビジョン	姫たちの雛まつりプロジェクト36	三、新ビジョン策定に向けて		「ビジョンの総仕上げと二○○一年以降への対応期」33第三次中期経営計画(平成+一年~+二年)	人材育成の強化/プロジェクトの整備/環境保全の強化 34二次 中期 経営計画 を締め くくる	ブランド力強化に取り組む 343 143 143 143 143 143 143 143 143 143	顧客管理の推進と情報ネットワークの構築34	第二次中期経営計画(平成七年~十年) 「戦略の全面的展開期」31	二、ニューヨーク店の開店337

3 新たな世紀へ向けて…………………………………………………………………………… 虎玄ビジョン 虎屋 WAGASHI・HAUTE COUTURE (和菓子のオートクチュール) グループ戦略/TORAYA CAFEの開店/虎屋総合研究所/ 副社長時代の光博/11 虎屋の年中行事/31 「虎屋の味を考える」社長黒川光博/327 営業第二部新設と関西地区強化/33 郊外店出店の強化/49 環境と安全に努力する/351 373 370

資 むすびにかえて..... 役員異動一覧…………… 原始定款(虎屋商工株式會社定款) グループ会社役員異動一覧………………… 現行定款(株式会社虎屋定款) 編 新商品開発/356 社会貢献2/31 虎屋の雛飾りについて/365 398 397 396 394 392 390 388 385 384 378

編参集	年													
編集後記参考文献一覧	表	グループ会社	主要社会貢献・交流	Egg 21・クラブ活動	福利厚生施設	虎屋文庫活動一覧	広告の変遷	売店リニューアル	店舗数の推移	商品履歴	プロジェクトの変遷	羊羹製造工程	組織変遷一覧	平均勤続年数・平均年齢の推移社員数の推移
462 458	433	432	400	429	420	420	444	410	410	412	410	409	401	400 399

◎凡

- ・本書の記述の範囲は、弊社の創業伝承から、一部の例外を除き平成十五年(二〇〇三)六月までとした。
- ・会社名・団体名は記述時点の名称とし、「株式会社」「財団法人」などは省略した。また、必要に応じてかっこ内に現
- 役職名・地名などは記述時点のものとし、必要に応じ現名称を付記した。
- ・社員および関係者は、原則として敬称を省略した。
- ・年号は和曆を用い、小見出しの初出および必要に応じて西曆を併記した。
- 引用に際しては、できる限り出典を明記した。

引用文は、原則として原文のとおりとしたが、一部わかりやすさを優先して、書き下したものもある。

用字用語は原則として常用漢字・現代かな遣いとしたが、人名などの固有名詞は旧字を使用したものもある。

- ・本書の執筆は第1部を虎屋文庫青木直己、第2部を早稲田大学講師・虎屋広報室顧問加藤博夫、第3部・第4部を成 城大学教授岩崎尚人、明治学院大学教授神田良が担当した。なお、全体の調整および事実関係の確認などは虎屋文庫
- 左記の菓子名は弊社の登録商標である。

が行った。

イル、新緑、推古、水仙粽、千里の風、空の旅、千歳菊、虎屋饅頭、虎屋最中、双羊羹、ホールインワン、御代の春 菖蒲あわせ、阿波の風、 山路の菊、羊羹は巴里、夜の梅 京の調、京の文、京の山、陸の誉、雲居のみち、栗ごよみ、こがねぎく、五色糸、 海の勲、 梅ケ香、岡大夫、おもかげ、香る葉(出願中)、嘉祥、寒菊、京景色、京の甍、京 小鼓、 桜織、残月、シイハ